平成29年度 福島県校友会総会

平成30年６月23日（土），福島市の福島県歯科医師会館において来賓に近藤勝洪校友会本部会長をお迎えし，会員45名が出席して開催された。

正午から監査会，役員会，支部長会があり，午後２時から五十嵐 徹 県校友会専務理事（75回）司会のもと，新開 武 県校友会副会長（52回）の開会の辞で総会が始まった。校歌斉唱，物故会員に対する黙祷，工藤祐光県校友会会長（74回）の挨拶の後，来賓紹介，各表彰受賞者の紹介， および記念品贈呈が行われた。

続いて，長年にわたり県校友会の役員を務め，昨年退任された宮本昭雄会員（59回），青村修明会員（56回），赤羽治彦会員（67回），渡辺善之会員（73回），今泉俊一会員（74回）に感謝状が贈られた。その後，門馬安雄相双支部長（63回）を議長に選出して議事に入った。

平成29年度の会務，本部定時総会，歯学会総会，支部長会について報告があり，いずれも承認された。続いて，平成29年度会計収入支出決算，平成30年度事業計画および収入支出予算，会則の一部改定について説明があり，いずれも可決確定した。次期総会当番支部の鈴木賢美福島支部長（67回）の挨拶の後，加藤幸正県校友会副会長（64回）の閉会の辞により午後３時10分に終了した。

その後，近藤会長による講演があり，本部共済制度，役員数の削減，本学短期大学卒業者の入会，歯科技工士の減少，学内県人会についてなど話をしていただいた。

引き続き，砂田勝久生命歯学部歯科麻酔学講座教授（73回）により「聞くとよく効く麻酔のハナシ」という演題で学術講演会が行われた。とてもわかりやすく実践的内容で，明日からの診療に即活用できる有意義な講演だった。

記念撮影の後，会場を「中国四川料理・石林」に移し，懇親会が開催された。近藤会長，砂田教授を囲み，校友会ならではの和やかで楽しい時間を過ごし，午後８時閉会となった。

その後，二次会のため三々五々，夜の街に繰り出していった。

（鈴木善一郎・73回記）

平成 29 年度 福島県校友会総会　平成 30 年 6 月 23 日（土） 於　福島県歯科医師会館